

射水市地域公共交通利便増進実施計画(概要)

- 射水市では、高齢者や生徒などの需要に応じた移動手段の確保などを目的に、A I オンデマンドバスの実証運行を実施した結果、利用者の満足度（利便性向上）が9割を超えたこと等から、**AIオンデマンドバスを市内南西エリアに導入する**。また、輸送量が多く目的地が駅や学校などに集約される朝の通勤・通学時間便を除くコミュニティバス等については、同デマンドバスに移行する。
- **利用者の都合に合わせて利用できる環境を整えることで、地域内移動の利便性を向上させ、利用率の増加を目指す。**

事業の内容

- **デマンドバスを市内南西エリアへ導入** ※他エリアでも導入
【法第2条第13号イ（1）】
AIオンデマンドバス「のるーと射水」を市内南西エリアに導入。
併せて、定時定路線型のコミュニティバス（朝の通勤・通学時間便を除く）及びデマンドタクシーを同デマンドバスに移行。
- ・乗降場所 124箇所
- ・運行時間 9：00～19：00（土日祝日は18：00まで）
- ＜関連して実施する事業＞
- ・デマンドバス（午前9時～）の運行開始に併せて、これまで冬期みの運行であったコミュニティバス路線（～午前9時）を全年運行に変更。
- ・コミュニティバスより小型のデマンドバスの利点を活かし、従来は設定困難だった施設敷地内や集落内への乗降場所の移設を実施。

事業の効果

- **利便性の向上**
「乗りたい時間に乗れる」等の利便性の向上を図ることで、利用率の増加を目指す。
- 【年間利用率（利用回数／人）】
- 南西エリア
現況（R5年度） 0.87回／人→目標（R11年度） 1.03回／人
- ・作成自治体 富山県射水市 ・事業実施区域 射水市内南西エリアの7地区※
- ・事業実施期間 R8.4～R12.3.31 ※塚原、浅井、櫛田、水戸田、二口、大門、大島

事業概要概略図

移行前：コミュニティバス路線

移行後：「のるーと射水」南西エリア乗降場所



移行前：デマンドタクシー区域

